



こんにちは

大きな地震や津波での災害、また、ゲリラ豪雨など予想もしない出来事に驚く日々が続いています。多くの被災者やそのご家族の方々には一日も早い日常が取り戻せますよう、検査室一同心から、お祈り申し上げます。



第6号

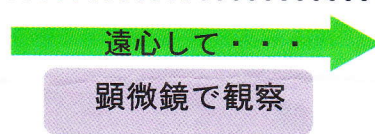
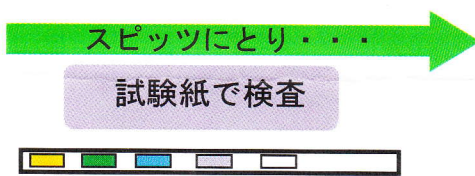
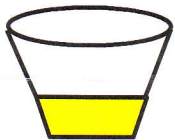
患者様からの質問にお答えします

Q：検尿はどのくらいの量で検査できるの？

尿コップの半分位あれば、大丈夫です！



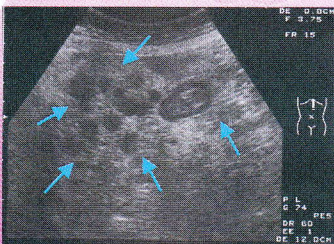
初めの尿はすぐにとらず捨て、途中からコップに取るのが最適です



その他、主に癌細胞を見つけるための尿細胞診や、尿中電解質検査、蓄尿検査など病状にあわせてさまざまな検査があります。

検査の言葉

AFP (アルファ・フェト・プロテイン)



肝臓がん
エコー画像

胎児の血清中にみられるたんぱく質の一種で、出生後は消失しますが、肝臓がんになると増加する割合が高くなります。他の検査とあわせて肝臓がんのスクリーニング検査として、用いられています。